

モニタリングレポート(令和2年度)					
施設名	鈴鹿川河川緑地公園施設				
施設所在地	鈴鹿市庄野町地内				
指定管理者名	中部安全サービス保障株式会社				
評価担当課	市街地整備課	問合せ先	059-382-9025		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書, 現地確認等				
開館日数	365日	総利用者数	—	1日当たりの利用者数	—
開館時間	—				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	0	0	0		
事業収入	34,000	0	▲ 34,000		
指定管理料	11,500,000	11,500,000	0		
収入計	11,534,000	11,500,000	▲ 34,000		
人件費	6,616,000	5,884,023	▲ 731,977		
管理費	3,270,000	3,160,173	▲ 109,827		
旅費交通費	220,000	187,066	▲ 32,934		
消耗品費	1,850,000	1,186,488	▲ 663,512		
燃料費	400,000	437,413	37,413		
印刷製本費	0	0	0		
修繕料	300,000	966,852	666,852		
通信運搬費	0	0	0		
手数料	0	9,625	9,625		
保険料	150,000	136,900	▲ 13,100		
委託料	300,000	227,865	▲ 72,135		
賃借料	0	7,964	7,964		
その他(本部管理費)	50,000	0	▲ 50,000		
備品購入費	300,000	237,572	▲ 62,428		
自主事業経費	50,000	0	▲ 50,000		
租税公課	760,300	749,700	▲ 10,600		
支出計	10,996,300	10,031,468	▲ 964,832		
収支	537,700	1,468,532	930,832		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	—	
	現地調査	優良	維持管理・緊急時の対応等すべて適切に履行されており、極めて優良である。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし
	損益計算書	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし
	キャッシュフロー計算書	—	
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	収支が黒字となっている。
	その他 財務諸表等	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし
年度業務報告書の内容評価			○適・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○適・不適
定例報告会は3か月に1度であるが, 問題等が起これば, 迅速に電話等で連絡があり, 情報共有という点において特に支障は感じない。定例報告会では, 報告に関する質疑応答, 課題共有など有意義な内容となっている。			
緊急時の対応評価			○適・不適
台風や大雨の影響により, 水没が予測される場合は撤去計画に基づき, 運動施設や移動式のトイレ等を適切に撤去し, 被害を最小限に留めている。また, 要所要所で, 巡回や報告が行われ, 適切な情報共有及び対応が行われた。			
指定管理者の総括評価			○適・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく, また, 警備業を主な分野とする事業者であるため, 危機意識や安全性の確保といった意識面が非常に高く, 安定した管理運営を行っている。			
施設の課題と対策			
昨年と同様に, 遊具などの設備老朽化が進んでいることから, その修繕費が予算額を上回っている。予算の配分の見直しが必要である。			
施設の方向性			
市民に安全・安心して利用してもらう施設にすべく, 引き続き適正かつ公正な管理を行う必要がある。			